

財政事情説明書の作成及び公表に関する条例（昭和23年条例第20号）第2条第1項の規定により、本市の財政事情を別紙のとおり公表する。

平成19年12月20日

帯広市長 砂 川 敏 文

帯 広 市 財 政 事 情 説 明 書

帯広市の財政事情について、地方自治法第243条の3第1項及び財政事情説明書の作成及び公表に関する条例の規定に基づき、帯広市一般会計及び特別会計について、平成19年4月1日から平成19年9月30日までの期間における下記に掲げる事項及び平成18年度決算状況について掲載しております。

- (1) 収入及び支出の概況
- (2) 市民の負担の状況
- (3) 財産、市債及び一時借入金の現在高

1 平成19年度予算の収支状況

(1) 予算

平成19年度の当初予算については、総合計画の着実な推進を基本に、事業の必要性、効率性、有効性などを吟味し、「事業の選択と集中」を念頭に、市民の皆様が安心して暮らすことができ、豊かで、活力のあふれる都市として発展するため、次の事項を重視する視点として予算編成方針に掲げ、新規施策はもとより、既存事業の拡充など、メリハリを効かせた予算付けを行いました。

- ・ 地域経済の活性化
- ・ 市民協働の推進
- ・ 将来の発展の基盤づくり
- ・ 地域をあげた子どもの育成
- ・ 安全なまちづくりの推進

この結果、一般会計、特別会計を合わせた歳入歳出予算規模は、1,263億7,294万6千円となり、前年度当初予算対比16.2%の増加となりました。

その後、各種行政需要に対応するため平成19年9月末までに、一般会計については、7億8,902万1千円の補正予算を計上した結果、742億7,902万1千円となったほか、特別会計では、1億7,192万3千円の補正予算を計上した結果、531億4,616万2千円となりました。

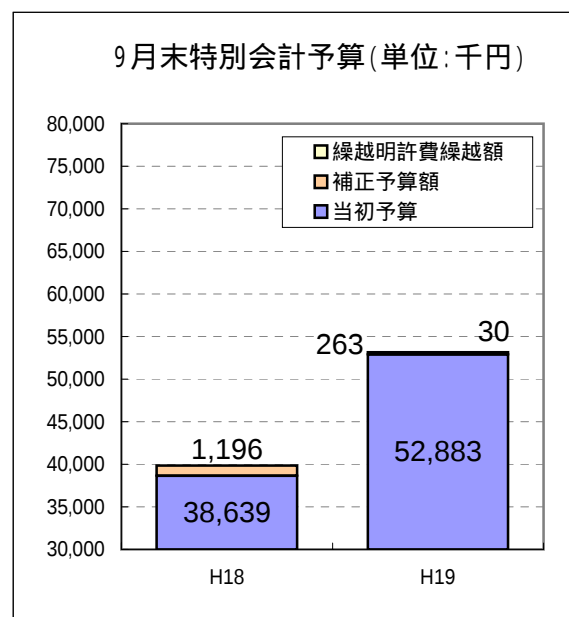
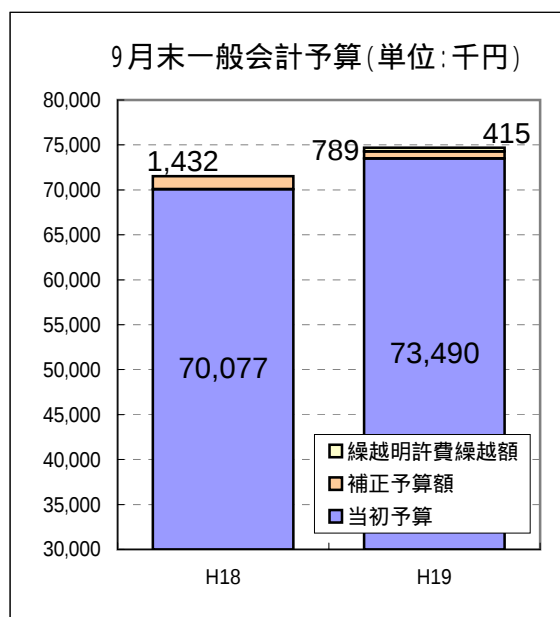
このほか、前年度からの繰越明許費繰越額として、一般会計においては、4億1,520万円、特別会計においては、2,984万9千円があります。

○ 一般会計

区 分	平成18年度	平成19年度	増 減	増 減率
	千円	千円	千円	%
当 初 予 算 額	70,077,000	73,490,000	3,413,000	4.9
補 正 予 算 額	1,431,957	789,021	642,936	44.9
9 月 末 予 算 額	71,508,957	74,279,021	2,770,064	3.9
繰越明許費 繰越 額	1,270	415,200	413,930	32,592.9

○ 特別会計

区 分	平成18年度	平成19年度	増 減	増 減率
	千円	千円	千円	%
当 初 予 算 額	38,638,806	52,882,946	14,244,140	36.9
補 正 予 算 額	1,196,141	263,216	932,925	78.0
9 月 末 予 算 額	39,834,947	53,146,162	13,311,215	33.4
繰越明許費 繰越 額	0	29,849	29,849	皆増



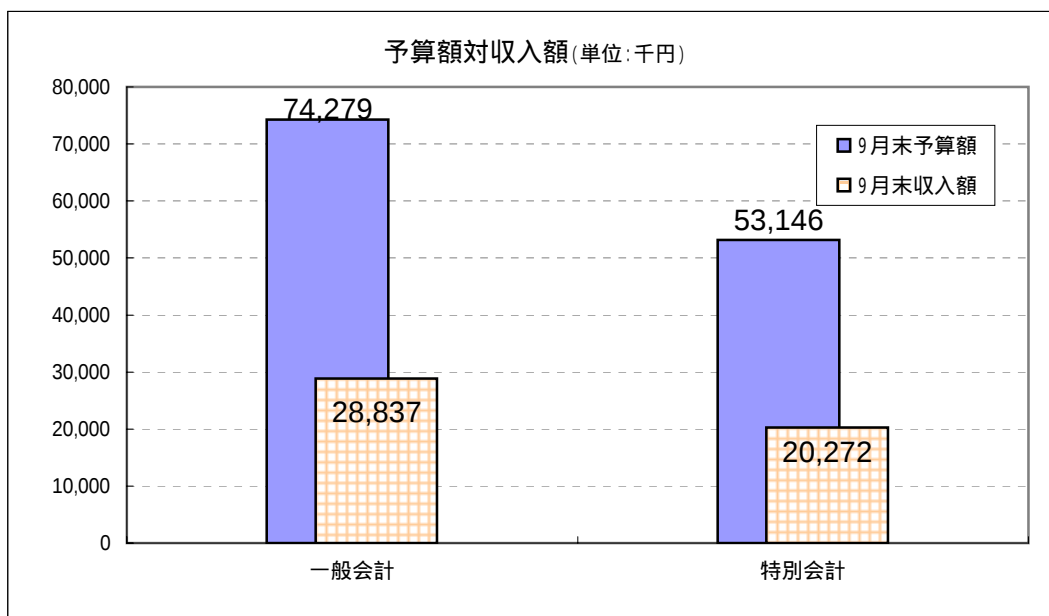
(2) 収入

一般会計の9月末予算額 742億7,902万1千円に対する
 4月から9月末までの収入額は、288億3,717万円で、
 収入率は、38.8%であり、
 前年同期の 41.1%に対して 2.3ポイント下回っています。

科 目	9月末 予算額	9月末 収入額	収入率 / =	前年度同期 収入率	増 減 -
	千円	千円	%	%	%
市 税	22,539,658	10,909,291	48.4	49.1	0.7
地 方 譲 与 税	1,059,494	261,991	24.7	38.1	13.4
利 子 割 交 付 金	115,927	38,052	32.8	39.9	7.1
配 当 割 交 付 金	60,752	25,913	42.7	101.8	59.1
株式等譲渡所得割 交 付 金	136,417	0	0.0	0.6	0.6
地方消費税交付金	2,022,388	1,153,914	57.1	57.7	0.6
ゴルフ場利用税金 交 付 金	5,766	2,382	41.3	36.1	5.2
自動車取得税交付金	284,965	102,640	36.0	34.6	1.4
国有提供施設等所在 市町村助成交付金	74,953	0	0.0	0.0	0.0
地方特例交付金	265,448	142,401	53.6	99.7	46.1
地 方 交 付 税	13,876,230	9,677,884	69.7	71.0	1.3
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	54,000	25,929	48.0	56.3	8.3
分担金及び負担金	762,182	299,639	39.3	40.3	1.0
使用料及び手数料	2,262,723	960,326	42.4	42.6	0.2
国 庫 支 出 金	9,336,770	3,397,144	36.4	39.5	3.1
道 支 出 金	2,931,626	853,808	29.1	18.2	10.9
財 産 収 入	193,817	95,588	49.3	34.4	14.9
寄 附 金	3,571	6,398	179.2	99.9	79.3
繰 入 金	1,004,045	0	0.0	0.0	0.0
繰 越 金	188,507	296,686	157.4	110.0	47.4
諸 収 入	11,508,982	587,184	5.1	5.2	0.1
市 債	5,590,800	0	0.0	0.0	0.0
合 計	74,279,021	28,837,170	38.8	41.1	2.3

特別会計の9月末予算額 531億4,616万2千円に対する
 4月から9月末までの収入額は、202億7,218万円で、
 収入率は、38.1%であり、
 前年同期の 34.2%に対して 3.9ポイント上回っています。

会 計	9月末 予算額	9月末 収入額	収入率 / =	前年度同期 収入率	増 減 -
	千円	千円	%	%	%
国 民 健 康 保 険	17,574,936	5,243,305	29.8	28.0	1.8
老 人 保 健	14,269,364	5,912,599	41.4	40.4	1.0
介 護 保 険	8,444,054	3,669,080	43.5	38.5	5.0
中 島 霊 園 事 業	139,978	12,460	8.9	35.8	26.9
簡 易 水 道 事 業	62,987	22,094	35.1	14.5	20.6
農 村 下 水 道 事 業	111,413	11,456	10.3	10.7	0.4
ばんえい競馬会計	11,696,676	5,247,262	44.9	-	皆増
駐 車 場 事 業	163,747	54,704	33.4	34.2	0.8
空 港 事 業	683,007	99,220	14.5	14.5	0.0
合 計	53,146,162	20,272,180	38.1	34.2	3.9



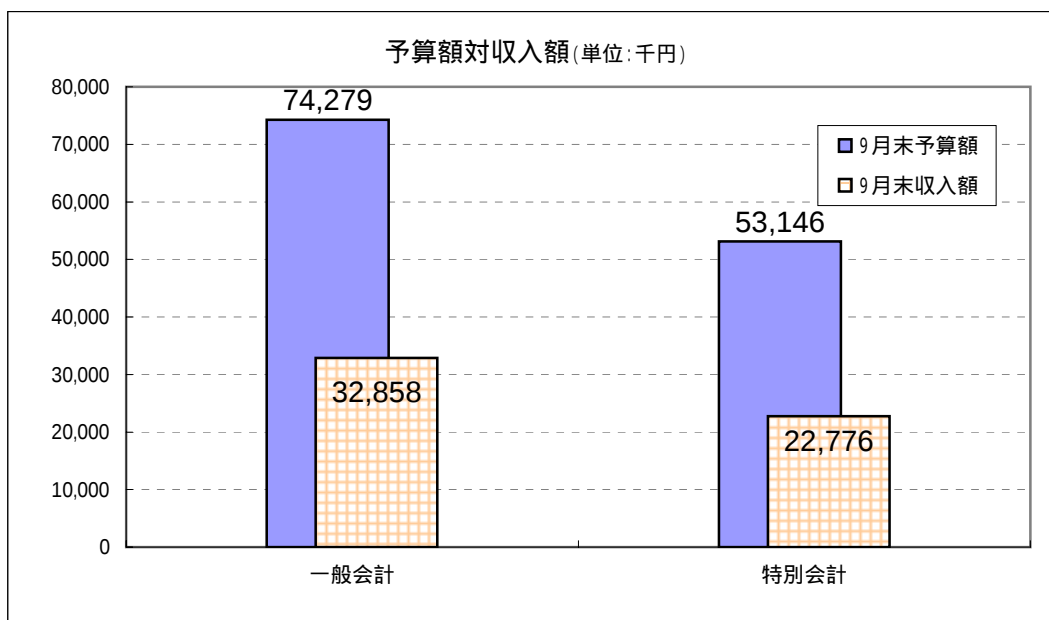
(3) 支出

一般会計の9月末予算額 742億7,902万1千円に対する
 4月から9月末までの支出額は、328億5,843万4千円で、
 支出率は、44.2%であり、
 前年同期の 44.8%に対して 0.6ポイント下回っています。

科 目	9月末 予算額	9月末 支出額	支出率 / =	前年度同期 支出率	増 減 -
	千円	千円	%	%	%
議 会 費	332,286	156,413	47.1	49.6	2.5
総 務 費	2,319,299	1,058,327	45.6	43.2	2.4
民 生 費	20,086,549	7,006,702	34.9	36.3	1.4
衛 生 費	3,060,612	1,053,236	34.4	34.9	0.5
労 働 費	84,384	55,906	66.3	68.7	2.4
農 林 水 産 業 費	2,834,439	1,668,398	58.9	64.1	5.2
商 工 費	7,052,110	6,187,265	87.7	88.1	0.4
土 木 費	7,287,356	2,680,154	36.8	41.8	5.0
消 防 費	543,136	142,695	26.3	42.8	16.5
教 育 費	5,015,247	1,988,911	39.7	40.6	0.9
公 債 費	9,949,073	2,900,325	29.2	30.0	0.8
諸 支 出 金	3,806,345	2,865,989	75.3	58.3	17.0
職 員 費	11,868,185	5,094,113	42.9	44.6	1.7
予 備 費	40,000	0	0.0	0.0	0.0
合 計	74,279,021	32,858,434	44.2	44.8	0.6

特別会計の9月末予算額 531億4,616万2千円に対する
 4月から9月末までの支出額は、227億7,614万7千円で、
 支出率は、42.9%であり、
 前年同期の 40.7%に対して 2.2ポイント上回っています。

会 計	9月末 予算額	9月末 支出額	支出率 / =	前年度同期 支出率	増 減 -
	千円	千円	%	%	%
国 民 健 康 保 険	17,574,936	7,378,843	42.0	38.6	3.4
老 人 保 健	14,269,364	6,148,122	43.1	46.6	3.5
介 護 保 険	8,444,054	3,253,562	38.5	36.3	2.2
中 島 霊 園 事 業	139,978	6,239	4.5	16.8	12.3
簡 易 水 道 事 業	62,987	30,891	49.0	36.8	12.2
農 村 下 水 道 事 業	111,413	34,798	31.2	31.1	0.1
ばんえい競馬会計	11,696,676	5,673,679	48.5	-	皆増
駐 車 場 事 業	163,747	45,302	27.7	24.5	3.2
空 港 事 業	683,007	204,711	30.0	32.3	2.3
合 計	53,146,162	22,776,147	42.9	40.7	2.2



2 市税の負担状況

市税の9月末調定額に対する
 市民1人当り負担額は、13万5,168円
 1世帯当り負担額は、28万9,664円 となっています。

市税の9月末収入済額に対する
 市民1人当り負担額は、6万4,113円
 1世帯当り負担額は、13万7,393円 となっています。

科 目	平成19年9月末					
	予 算 額	構成比	調 定 額	構成比	収入済額	構成比
	千円	%	千円	%	千円	%
市 民 税	10,339,749	45.9	9,916,955	43.1	4,017,700	36.8
固 定 資 産 税	8,709,012	38.6	10,047,076	43.7	5,107,692	46.8
軽 自 動 車 税	243,872	1.1	275,173	1.2	226,035	2.1
市 た ば こ 税	1,547,392	6.9	768,410	3.3	633,765	5.8
特別土地保有税	2	0.0	23,804	0.1	0	0.0
入 湯 税	5,474	0.0	3,548	0.0	3,533	0.1
都 市 計 画 税	1,694,157	7.5	1,964,966	8.6	920,566	8.4
合 計	22,539,658	100.0	22,999,932	100.0	10,909,291	100.0
市 民 1 人 当 り	132,463円		135,168円		64,113円	
1 世 帯 当 り	283,868円		289,664円		137,393円	
9 月 末 人 口	170,158人		9 月 末 世 帯 数	79,402世帯		

3 市債及び一時借入金の現在高

(1)市債

年度当初における、一般会計と特別会計を合わせた市債の現在高は、

4月1日から9月30日までに、1,013億 541万円 でしたが、
36億1,195万2千円 償還しましたので、
 9月末現在高は、976億9,345万8千円 となっています。

また、これは 市民1人当たり 57万4,134円
 1世帯当たり 123万365円 であり、

前年度同期と比べると、

市民1人当たりでは、13,550円減少し、
 1世帯当たりでは、42,784円減少しています。

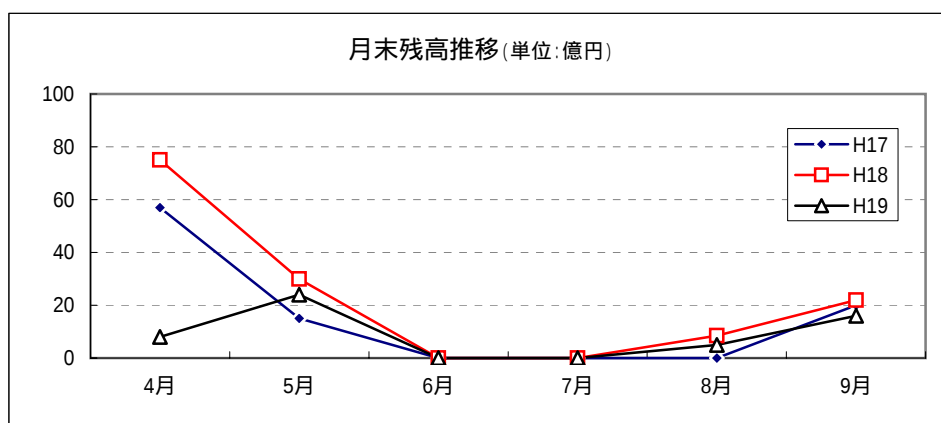
○市債現在高

区 分	平成18年9月末	平成19年9月末	増 減
	千円	千円	千円
一 般 会 計	96,694,181	94,025,600	2,668,581
特 別 会 計	3,889,695	3,667,858	221,837
合 計	100,583,876	97,693,458	2,890,418
市 民 1 人 当 り	587,684円	574,134円	13,550円
1 世 帯 当 り	1,273,149円	1,230,365円	42,784円

(2)一時借入金

4月1日から9月30日までに、一般会計の借入総額は、

60億8,200万円で、
 償還額が 44億8,200万円であったため、
 9月末借入残高は 16億円 となりました。



4 市有財産

9月末における、財産の現在高は、一般会計と特別会計を合わせて、

土地	<u>4,500万9,028m²</u>	<u>712億8,846万2千円</u>
建物	<u>71万3,245m²</u>	<u>855億3,132万円</u>
工作物		<u>54億4,443万5千円</u>
出資金及び有価証券		<u>113億4,036万8千円</u>
物権		<u>3万1千円</u>

合計 1,736億461万6千円となっています。

これは、19年3月末現在高に比べて、

土地	<u>3,962万2千円の減</u>
建物	<u>7,496万4千円の減</u>
工作物	<u>2億7,287万5千円の減</u>

合計 3億8,746万1千円の減となっています。

物権、出資金及び有価証券については増減ありません。

市民1人当たりの現在高は、	<u>102万 255円</u>	で、
市民1世帯当たりの現在高は、	<u>218万6,401円</u>	となっています。

5 平成18年度年度の決算状況

(1) 歳入

歳入については、収入済額1,098億585万5千円(一般会計706億2,465万7千円、特別会計391億8,119万7千円)で最終予算現額1,137億3,553万9千円(一般会計729億5,635万2千円、特別会計407億7,918万7千円)に対する執行率は、96.5%(一般会計96.8%、特別会計96.1%)となりました。

前年度と比較すると、収入済額で10億2,662万1千円の減少(一般会計23億8,559万7千円の減少、特別会計13億5,897万6千円の増加)となり、執行率は0.5%の低下となりました。

また、調定額1,151億981万3千円(一般会計734億9,805万6千円、特別会計416億1,175万7千円)に対し、収納率95.4%(一般会計96.1%、特別会計94.2%)で前年度と比較すると0.1%の低下となりました。

不納欠損処分額の総額は、7億134万6千円(一般会計1億6,647万5千円、特別会計5億3,487万1千円)となり、前年度と比較すると6,086万7千円の減少(一般会計1億8,883万6千円の減少、特別会計1億2,796万9千円の減少)となりました。

収入未済額の総額は、46億416万7千円(一般会計27億692万4千円、特別会計18億9,724万3千円)となり、前年度と比較すると8,894万1千円の増加(一般会計9,712万3千円の増加、特別会計818万円の減少)となりました。

(2) 歳出

歳出については、支出済額1,091億7,162万4千円(一般会計702億9,230万2千円、特別会計388億7,932万2千円)で予算現額1,137億3,553万9千円(一般会計729億5,635万2千円、特別会計407億7,918万7千円)に対する執行率は、96.0%(一般会計96.3%、特別会計95.3%)となっています。

前年度と比較すると、支出済額で15億7,362万9千円の減少(一般会計23億3,088万6千円の減少、特別会計7億5,725万7千円の増加)となり、執行率は0.9%の低下となりました。

(3) 実質収支

繰越明許費繰越額の翌年度へ繰り越すべき財源5,972万3千円(一般会計3,566万9千円、特別会計2,405万4千円)を除く歳入歳出差引額(実質収支)は、5億7,450万7千円の黒字(一般会計2億9,668万6千円の黒字、特別会計2億7,782万1千円の黒字)となっており、一般会計の2億9,668万6千円及び特別会計のうち黒字となった介護保険会計の2億9,668万6千円は翌年度へ繰り越し、特別会計のうち赤字となった国民健康保険会計1,384万円及び老人保健会計91,293万円については翌年度繰上充用金で補てんしました。